

平成26年度

教育に関する事務の管理及び執行の状況
の点検及び評価結果に関する報告書

平成27年12月

小美玉市教育委員会

目次

I	教育委員会点検・評価制度の概要	
1.	趣旨	1
2.	点検評価の対象・期間	2
3.	事務事業の抽出・点検・評価の方法	2
II	教育委員会の活動状況	
1.	教育委員会定例会・臨時会の状況	4
2.	その他の活動	8
3.	教育委員名簿	8
III	事務事業の点検・評価	
1.	教育委員会点検・評価事務事業一覧	9
2.	教育委員会点検・評価事務事業個別結果	11
(1)	学校教育の充実	11
(2)	生涯学習の充実	21
(3)	芸術・文化の振興	29
(4)	スポーツ・レクリエーションの振興	30
(5)	青少年の健全育成	35
IV	教育委員会点検・評価結果一覧	39

I 教育委員会点検・評価制度の概要

1. 趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）第 26 条第 1 項の規定により、教育委員会は毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況について、学識経験を有する者の知見の活用を図りつつ点検・評価を行い、その結果について議会に報告するとともに、公表しなければならないとされています。

教育委員会制度は、首長から独立した行政委員会として位置付けられた教育委員会が、教育行政における重要事項や基本方針を決定し、教育長及び事務局が具体の事務を執行するものです。

このため、教育委員会の行政の執行状況について、教育委員会自ら事後にチェックする必要性が高いものと考えられ、この点検・評価は、教育行政の基本的な方針の策定と同様に、教育長に委任せず教育委員会が管理・執行しなければならない事務として位置付けられています。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第 26 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第 1 項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第 3 項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2. 点検評価の対象・期間

(1) 対象 平成26年度小美玉市教育委員会の事務事業を対象とする。

- ・教育委員会活動状況
- ・教育委員会主要事務事業（28事務事業）

(2) 対象期間

平成26年度 平成26年4月から平成27年3月

3. 事務事業の抽出・点検・評価の方法

(1) 事務事業の抽出

小美玉市総合計画の基本目標のひとつである「個性豊かな教育・文化のまちづくり」を具体的に推進するための基本施策に基づいて28の主要事務事業の抽出を行う。

(2) 自己評価

抽出した28の主要事務事業の対象・目的・内容・実績等を取りまとめ、妥当性・有効性・効率性の観点から主管課による自己点検・評価を行う。

自己点検・評価指標は、「十分出来ている」「出来ている」「あまり出来ていない」「出来ていない」の4つとした。

(3) 外部評価

自己評価を基に外部の学識経験者の小美玉市事務事業点検評価委員による外部点検・評価と意見・助言の聴取を行う。

外部点検・評価指標は、「十分出来ている」「出来ている」「あまり出来ていない」「出来ていない」の4つとした。

小美玉市事務事業点検評価委員

(順不同, 敬称略)

氏 名	備 考
坂 井 知 志	常磐大学教授
藤 田 恵 弘	元公立小学校長
本 田 仁 子	元教育委員

(4) 総合評価

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に、点検・評価は、教育長に委任せず教育委員会が管理・執行しなければならない事務と位置づけられていることから、自己評価及び外部評価・外部意見等を参考に、教育委員会自らが点検・評価を行い、事務事業の今後の方向性を示す総合評価を行う。

総合評価指標は、次の4つとした。

「拡大」：事業内容を拡大して行う事業

「継続」：現在の内容で継続して行う事業

「見直し」：事業内容を見直して行う事業

「終了・廃止・休止」：目的達成により終了となる事業等

II 教育委員会の活動状況

1. 教育委員会定例会・臨時会の状況

(1) 定例会

開催日	件名（議案名・報告名）	
平成 26 年 4 月 25 日	議案	小美玉市いじめ防止基本方針の制定について
	議案	小美玉市いじめ問題対策連絡協議会規則の制定について
	議案	準要保護児童生徒の認定について
	報告	専決処分の承認を求めることについて（学校事務共同実施グループ事務長の任命）
	報告	専決処分の承認を求めることについて（小美玉市学校薬剤師の委嘱）
	報告	専決処分の承認を求めることについて（小美玉市青少年相談員の委嘱）
	報告	専決処分の承認を求めることについて（小美玉市スポーツ推進委員の委嘱）
平成 26 年 5 月 28 日	報告	区域外就学について
	議案	小美玉市学校評議員の委嘱について
	議案	小美玉市障害児就学指導委員会条例の一部を改正する条例について
	議案	平成 26 年度教育予算（第 1 回補正予算）について
	議案	準要保護児童生徒の認定について
平成 26 年 6 月 26 日	報告	専決処分の承認を求めることについて（学校給食献立会議員の委嘱）
	報告	区域外就学について
	議案	小美玉市障害児就学指導委員会運営規則の一部を改正する規則について
	議案	小美玉市立幼稚園授業料等徴収規則の一部を改正する規則について
	議案	小美玉市私立幼稚園奨励費補助金交付要綱の一部を改正する告示について
平成 26 年 6 月 26 日	議案	準要保護児童生徒の認定について
	報告	専決処分の承認を求めることについて（小美玉市教育支援委員会委員の委嘱）

	報告	専決処分の承認を求めることについて（学校運営協議会委員の任命）
	報告	専決処分の承認を求めることについて（小美玉市学校給食運営委員会委員の委嘱）
	報告	専決処分の承認を求めることについて（小美玉市生涯学習センターコスモス コスモスプロジェクト委員の委嘱）
	報告	専決処分の承認を求めることについて（小美玉市史料館協議会委員の委嘱）
	報告	専決処分の承認を求めることについて（小美玉市文化財保護審議会委員の委嘱）
	報告	専決処分の承認を求めることについて（工事請負契約の変更契約）
	報告	指定校の変更及び区域外就学について
平成 26 年 7 月 29 日	議案	小美玉市各区公民館整備費補助金交付規則の一部を改正する規則について
	議案	小美玉市各区公民館耐震改修事業等補助金交付規則の制定について
	報告	小美玉市教育委員会事務事業点検及び評価に関する有識者の委嘱について
	報告	平成 27 年度小・中学校において使用する教科用図書並びに小・中学校特別支援学級（知的障害）において使用する教科用図書について
	報告	準要保護児童生徒の認定について
	報告	指定校の変更及び区域外就学について
平成 26 年 8 月 28 日	議案	小美玉市各区公民館整備費補助金交付規則の一部を改正する規則について
	議案	平成 26 年度教育予算（第 2 回補正予算）について
	議案	準要保護児童生徒の認定について
	報告	指定校の変更及び区域外就学について
平成 26 年 9 月 26 日	議案	平成 27 年度小美玉市立幼稚園児募集要項について
	議案	準要保護児童生徒の認定について
	報告	指定校の変更について
平成 26 年 10 月 24 日	議案	準要保護児童生徒の認定について
	報告	指定校の変更及び区域外就学について

平成 26 年 11 月 21 日	議案 議案 議案 議案 議案 議案 報告 協議	子ども・子育て支援新制度施行に伴う小美玉市教育委員会の附属機関の整理に関する条例について 工事請負契約の変更契約の締結について 平成 26 年度教育予算（第 4 回補正予算）について 小美玉市立学校職員服務規程の一部を改正する訓令について 私用車の公務利用に関する取扱要綱の一部を改正する訓令について 小美玉市文化財の指定について 準要保護児童生徒の認定について 指定校の変更及び区域外就学について 子ども・子育て支援制度に伴う幼稚園の利用者負担額（案）について
平成 26 年 12 月 24 日	議案 議案 報告	平成 26 年度スポーツ優秀選手・優秀団体表彰者の選考について 準要保護児童生徒の認定について 指定校の変更及び区域外就学について
平成 27 年 1 月 23 日	議案 報告	小美玉市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例について 指定校の変更及び区域外就学について
平成 27 年 2 月 26 日	議案 議案 議案 議案 議案 議案 報告	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について 小美玉市教育委員会教育長の勤務時間その他の勤務条件及び職務専念義務の特例に関する条例の制定について 小美玉市立幼稚園授業料等徴収条例の一部を改正する条例について 小美玉市立学校管理規則の一部を改正する規則について 小美玉市ティーム・ティーチング非常勤講師取扱要綱の一部を改正する訓令について 平成 26 年度教育予算（補正予算）について 平成 27 年度教育予算（当初予算）について 小美玉市文化財の指定について 指定校の変更及び区域外就学について
平成 27 年 3 月 26 日	議案	小美玉市各区公民館整備費補助金交付規則の一部を改正する規則について

議案	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う小美玉市教育委員会関係規程の整理に関する訓令の制定について
議案	小美玉市非常勤幼稚園長の任命について
議案	小美玉市立幼稚園長の任命について
議案	小美玉市教育相談員の委嘱について
議案	小美玉市スクールソーシャルワーカーの任命について
議案	小美玉市社会教育指導員の委嘱について
議案	小美玉市青少年相談員の委嘱について
議案	小美玉市教育委員会職員の任免について
議案	準要保護児童生徒の認定について
報告	区域外就学について
選挙	小美玉市教育委員会委員長の選挙について
選挙	小美玉市教育委員会委員長職務代理者の指定について

(2) 臨時会

開催日	件名(議案名・報告名)	
平成26年 6月4日	協議	「小美玉市立小中学校の適正配置の具体的方策について」の答申について
平成26年 12月10日	協議	小美玉市立小中学校規模配置適正化実施計画(案)について
平成27年 2月18日	議案	小美玉市立小中学校規模配置適正化実施計画の決定について
平成27年 3月17日	議案	平成26年度末・平成27年度始め県費負担教職員の任免に関する内申について
平成27年 3月31日	議案 議案	小美玉市教育委員会事務局組織規則の全部を改正する規則について 小美玉市立幼稚園授業料等徴収規則の一部を改正する規則について

2. その他の活動

- 幼稚園，小・中学校訪問活動
- 各種研修会への参加
- 幼稚園，小・中学校行事（入学式・運動会・卒業式等）への参加
- 教育委員会行事への参加
- 市各種委員会への参加 他

3. 教育委員名簿

(平成 27 年 11 月 1 日現在)

	氏 名
教 育 長	加 瀬 博 正
教育長職務代理者	中 村 三 喜
委 員	澤 畠 照 子
委 員	鶴 町 庄 二
委 員 (保護者)	野 手 利 江
委 員	山 口 和 弘

Ⅲ 事務事業の点検・評価

1. 教育委員会点検・評価事務事業一覧

基本目標	基本施策	個別施策	事務事業名	担当課
6. 個性豊かな教育・文化のまち	(1) 学校教育の充実	①幼児教育の推進	幼稚園預かり保育事業	指導室
		②確かな学力を身に付けさせるための教育の推進	学力向上支援事業	指導室
		③豊かな心を育む教育の推進	自然教室事業	指導室
			生活介助員配置事業	指導室
			スクールソーシャルワーカー事業	指導室
		④健やかな体を育む教育の推進	給食センター運営事業	学校給食課
		⑤社会の変化に適切に対応できる教育の推進	語学指導事業	指導室
			キャリア教育推進事業	指導室
		⑥開かれた学校づくりの推進	学校ボランティア活用事業	指導室
		⑦教育施設整備の推進	学校耐震対策事業	学校教育課
	(2) 生涯学習の充実	①生涯学習活動の推進	家庭教育学級事業	生涯学習課
			やすらぎの里運営事業	生涯学習課
		②生涯学習環境の充実	子ども体験講座事業	生涯学習課
			高齢者大学事業	生涯学習課
			七つの祝い記念イベント事業	生涯学習課
			各区公民館整備費補助事業	生涯学習課
		③人材バンクの活用と指導者の養成		
		④公民館活動の充実	公民館事業（公民館講座）	生涯学習課
⑤図書館活動の充実	小美玉市図書館運営事業	生涯学習課		

	(3) 芸術・文化の振興	①芸術文化に触れる機会の充実		
		②芸術文化団体への支援と市民協働の推進		
		③施設の活性化		
		④文化財の保護と活用		
		⑤史料館活動の充実		
	(4) スポーツ・レクリエーションの振興	①スポーツ活動の場と機会の充実	スポーツ教室開催事業	スポーツ振興課
			市各種大会開催事業	スポーツ振興課
		②指導者・スポーツ団体の育成	スポーツ推進委員運営事業	スポーツ振興課
			市スポーツ少年団事業	スポーツ振興課
			総合型地域スポーツクラブ活動支援事業	スポーツ振興課
	③スポーツ施設の整備・充実			
	(5) 青少年の健全育成	①青少年健全育成地域体制の強化		
		②家庭・地域の環境づくり	新入学児童用ランドセル購入事業	生涯学習課
		③相談体制の整備充実		
		④社会参加の促進	講演会開催事業	生涯学習課
成人式典事業			生涯学習課	
⑤放課後子ども教室の推進	放課後子どもプラン事業	学校教育課		

2. 教育委員会点検・評価事務事業個別結果

(1) 学校教育の充実

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
幼児教育の推進	幼稚園預かり保育事業	2,748	学校教育課

①事業の目的

核家族化や保護者の就業形態の多様化に対応した子育て支援を目的とする。

②事業の概要

保護者が就労等により留守である家庭の園児を通常保育時間の前後や夏期休業日等に預かり、有料で保育を実施する。(元気っ子幼稚園・玉里幼稚園)

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

- ・ 平成26年度利用者142名
(元気っ子幼稚園:在園児101名中69名, 玉里幼稚園:在園児97名中73名)
- ・ 預かり保育時間中無事故達成
- ・ 利用状況は前年度と比較し7%伸びており, 事業の浸透度並びに利便性の向上が図られ, 利用者の伸びに繋がっている。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

大変意義のある事業で努力されているが, 病児保育などの質的充実を市全体で検討いただきたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

将来的には市内全域で実施できるよう検討されたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

預かり保育期間中の保育内容の充実(創作活動等)。

人的な問題だけでなく, 予算的な問題に対しても園側と内容を協議する。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
確かな学力を身に付けさせるための教育の推進	学力向上支援事業	3, 2 2 5	指導室

①事業の目的

小・中学校における学力向上を推進するため、地域の人材を活用した「学力向上支援員」を配置し、きめ細かな学習指導や学習相談を充実させるとともに、学習のつまずきの解消や学習意欲の向上を図る。

②事業の概要

地域の教員経験者や大学生を小・中学校に配置し、児童生徒に対し授業、放課後の学習相談及び長期休業中における学習相談（個別指導）を実施する。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

- ・ 学力向上支援員を授業や放課後及び長期休業中に活用することにより、個別指導を充実させることができ、児童・生徒の意欲を高めるとともに、学習指導の工夫改善を図り学力を向上させることができた。
- ・ 各校の学力向上支援員は、教員と連携しながら誠実に役割を果たしており、児童生徒のつまずきへの対応、細やかな支援をすることが可能になっている。学年によって異なるところもあるが、中学校では「茨城県学力診断のためのテスト」において、県平均を上回った。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

人材の確保も含め、事業の充実を図られたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 拡大 】

人材の確保を含めた事業の充実を図られたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

個別指導に非常に効果があり、児童生徒の学習意欲が高まるので、活用時間の拡充について各学校から強い要望が出ている。

各学校の実施状況を把握し、予算を確実に執行する。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
豊かな心を育む教育の推進	自然教室事業	5, 189	指導室

①事業の目的

人や自然とのふれあいを通し、豊かな人間性や社会性、自然愛護の心を育む。

②事業の概要

8月上旬に、市内12小学校の5年生が、学校ごとに2班に分かれて国立施設に宿泊し、共同生活を通じた自然体験活動を行う。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

- ・この自然体験は、市の特色ある事業の一つであり、児童や保護者の要望も多い。体験活動の充実は新学習指導要領の中でも重点的事項であり、継続していきたい事業である。
- ・普段の生活では体験できないようなキャンドルサービス、野外炊飯やオリエンテーリング等の多くの自然体験活動を通して、豊かな人間性や社会性（規範意識・人とのかかわり・忍耐力など）を育むとともに自然愛護の心情を培うことができた。また、市内の5年生が相互に人間的ふれあいを深めることができた。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

事前の指導を十分にし、安全対策や事故等の対応方法も十分検討し実施をしていただきたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

学校ではできない貴重な体験のできる事業である。事故に対する対策を十分にし、今後も継続していただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

運営にあたっては、検討委員会を組織し、内容や実施方法等について検討している。普段の生活では経験することができない自然体験を多く取り入れ、児童の豊かな心、自然愛護の心を育てていきたい。登山においては、安全面の配慮として、現地の登山指導者を要請した。次年度は指導者の増員を図りたい。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
豊かな心を育む教育の推進	生活介助員配置事業	38,698	指導室

①事業の目的

市立幼稚園、小学校・中学校に在籍する障害のある園児・児童・生徒の学校生活を介助する。

②事業の概要

市立幼稚園・小学校・中学校に在籍する障害のある園児・児童・生徒の介助をするため、生活介助員を配置し、幼稚園及び学校生活での支援を行う。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

- ・ソーシャルワーカーを活用し、特別支援学級へ入級後もフォローしている。学校からの相談も受けており、児童・生徒の状況を注視し、特別支援学校への転学等も勧めている。
- ・平成26年度 特別支援学級入級者数 139名
- ・介助員配置人数34名 充足率24.5%

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

生活支援と学習支援の両面からの視点が必要と思われる。介助員の質を上げる方策を今後も続けていただきたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

学校からのニーズに対応しながら、介助員の質の向上に努められたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

年々障害を持つ児童生徒が増加しており、学校での対応も苦慮してきている。年度途中での介助員の追加補充については、早い段階で需要を把握し、補正予算の確保に努める。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
豊かな心を育む教育の推進	スクールソーシャルワーカー事業	8, 178	指導室

①事業の目的

発達障害や不登校等の問題行動が懸念される児童生徒に対して、学校と保護者、医療機関等の専門機関との連絡調整を図りながら、より適切な支援を行い、もって幼児・児童生徒の健全育成に資する。

②事業の概要

- ・ 発達障害のある幼児・児童生徒の観察
- ・ 学校関係機関への報告、方針の説明
- ・ 保護者との面談
- ・ 不登校傾向にある児童生徒及びその保護者への支援

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

- ・ 障害のある幼児・児童生徒や不登校児童生徒やその対応に苦慮している保護者や学校に対して、相談活動等を実施した。相談活動では、具体的な支援策等が見出せ解決に至った事例も多く見られたので、この事業は有効であった。
- ・ スクールソーシャルワーカーが臨床心理士、発達臨床心理士の免許を有しているため、適切な相談活動が行え、医療機関等との連携や不登校の解消に役立った。
- ・ 相談件数 986件

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

障害のある幼児・児童・生徒は今後も増加傾向にあるので、様々な機関と連携し情報を共有・提供しながら事業を進めていただきたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

引き続きスクールソーシャルワーカーの有効活用を図られたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

教員や保護者との面談が夕方以降であることが多いため、勤務時間外の対応が増加している。

スクールソーシャルワーカーの増員や派遣日数の増加、勤務体制の見直し等が必要である。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
健康な体力をはぐくむ教育の推進	給食センター運営事業	416,784	学校給食課

①事業の目的

心身ともに健全な発達に資するため、児童生徒に適した栄養バランスのとれた安心安全な完全給食を実施し、健康の保持増進を図る。

②事業の概要

給食調理業務及び配膳業務：直営（小川・美野里地区・・・小美玉給食センター，玉里地区・・・玉里給食センター） 運搬業務：委託

食育指導（教科指導・給食指導・給食便り・施設見学等），アレルギー対応食の実施，食材中の放射性物質測定及び公表，給食費の徴収

③事業成果・自己評価 【 評価指標 ： 出来ている 】

- ・適切な衛生管理により，給食から栄養が摂取され、併せて地場産品を活用した献立内容が実施された。
- ・給食の提供については大きな事故なく実施できた。アレルギー対応については，保護者・担当教諭と面談を行い適切に実施できた。食育の推進については，栄養教員の計画的な実施に併せ，中学生対象調理講習会（5回），地元生産者提供の野菜を使った献立の実施と生産者・児童との交流会を実施した。 ・地場産品の使用率（34%）

④外部評価及び意見 【 評価指標 ： 出来ている 】

給食の歴史や世界の給食事情・食糧事情など立体的な食育を提供する場であって欲しい。衛生面を十分配慮し安心・安全を確保しながら，地場産品の活用率も高めていただきたい。災害時対応については，少しずつシュミレーションしていくことも必要と思われる。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 ： 継続 】

センターの統廃合を早く進めるべき。1ヶ所にして衛生面その他の面を向上させる方が効果的である。食材に関しては，出来る範囲で地域で採れたものを取り入れて欲しい。

⑥課題・問題点及び改善策等

栄養教諭2名配置による，食育事業の充実。食材の放射性物質の測定・公表及び給食に関する情報提供。給食センター統合の検討及び玉里給食センターの維持管理。（両面での検討）給食費未納者対策。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
社会の変化に適切に対応できる教育の推進	語学指導事業	23,900	指導室

①事業の目的

市内小・中学校に ALT を派遣し、小中学校英語活動や英語教育の充実を図る。
市主催の英語フォーラムを開催し、英語学習に対する意欲を高め、学力の向上を図る。

②事業の概要

- ・ 中学校英語担当教員とのチーム・ティーチングによる語学指導。
- ・ 小学校学級担任とのチーム・ティーチングによる英語活動指導。
- ・ 小美玉市の自慢したいことについて中学2年生が資料を作成し、英語でプレゼンテーションを行う。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

ALT と日本人の教員がチーム・ティーチングをすることにより、児童生徒が実際に英語を使ってコミュニケーションを図る機会が増え、学習意欲及び学習効果を高めるために非常に有効である。また、英語教員も ALT と共に指導方法を工夫することを通して、指導力を向上させている。成果の一端として、英語インタラクティブフォーラムでの本市生徒の活躍が挙げられる。また、小美玉市英語プレゼンテーションフォーラムにおける発表は、非常にレベルの高いものになり、参観者から絶賛されている。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

英語の好きな子・できる子に対する取り組みを十分維持しながら、それ以外の子どもたちに対しての語学力を向上させるための方策の充実を望む。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

学校からすると、もう少しALTを増員して継続していただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

今後、小学校での ALT 授業の充実を図る必要があり、小学校に公平に ALT を配置するためには、小学校担当の ALT は3名必要である。平成27年度は中学校担当の ALT を小学校での指導に活用することとしたが、その分中学校での指導時数を減らさざるを得ないため、予算の確保が必要。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
社会の変化に適切に対応できる教育の推進	キャリア教育推進事業	220	指導室

①事業の目的

中学生が職場体験等を行うことにより、望ましい勤労観や職業観を育成するとともに、他とのかかわりや思いやり、社会のルール等を学び、主体的・創造的に生きる資質や能力を育成する。

②事業の概要

職業人に話を聞く会、職業調べ等の学習を通して、職場体験（中学2年生）を3～5日間実施する。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

職場体験では、生徒が働く人と直接接することにより、学ぶことや働くことの意義を理解することができる。また、生徒が主体的に進路を意思決定する意思や態度及び意欲等を培うことのできる教育活動として重要である。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

キャリア教育というものを学校として充実させ、教員についてもキャリア教育というものについて高めていただきたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

事後研修を充実させることが大事である。

⑥課題・問題点及び改善策等

生徒の勤労観や職業観を培う上では、欠くことのできない事業のひとつである。今後は、職場体験を受け入れる事業所の拡充とともに、体験活動内容や体験日数等の充実を図る必要がある。また、生徒が事業所で過失事故を起こした際の保険等への加入も検討する必要がある。

商工会、企業連絡会、ライオンズクラブ等に依頼し、事業所の拡充に努める。各中学校でキャリア教育の充実を図るとともに、市教育委員会主催によるキャリア教育研修会等を実施し、教職員の指導力の向上に努める。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
開かれた学校づくりの推進	学校ボランティア活用事業	529	指導室

①事業の目的

学校と地域の連携を図り、地域全体で学校教育を支援する体制を整えるとともに、各地域の教育力の向上を図るため、学校支援ボランティアの活用を進め、ボランティアコーディネーターの養成を図る。

②事業の概要

学校の教育活動を支援するボランティアを広く募集し、地域人材を発掘し、活用を推進する。ボランティアと学校の橋渡し役としてのコーディネーターの育成を図るため、研修を行う。これらを推進することによって、地域の教育力の向上、学校支援の体制を整備する。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

・モデル校体制から、全小中学校に拡大して事業を進めたことにより、学校支援ボランティアの登録者数が増え、学校を総がかりで支えるという考え方を浸透させることに寄与することができた。全体で約150人が学校支援ボランティアに登録。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

全小中学校においてボランティアの登録者が増え、コーディネーターの育成が進むことを望む。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

学校のニーズに合った学校ボランティアの登録が増え、コーディネーターの育成が進むことを望む。

⑥課題・問題点及び改善策等

ボランティア活動の基盤がある地域と開発中の地域では、参加状況が異なり、ボランティアの確保が難しい状況がある。加えて、本事業の目的のひとつである「コーディネーター」を確保することが難しく、教員が代行していることが課題である。

ボランティア登録への協力を呼びかけるとともに、参加の場の設定を工夫する。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
教育施設整備の推進	学校耐震対策事業	985,537	学校教育課

①事業の目的

児童生徒の学習・生活の場であるとともに、災害時には地域住民の避難場所となる学校の耐震化を進め、安全安心な教育環境を整備する。

②事業の概要

「耐震改修促進計画」に沿って、耐震診断調査による耐震化計画を作成し、Is 値0.7未満の学校施設の耐震補強工事を計画的に進める。平成27年度中に耐震化率90%以上を目標とし、学校施設の耐震化を図る。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

・学校施設の耐震化は、最優先事項として取り組んでおり、市の目標である平成27年度末90%以上の耐震化率は達成できる見込みである。しかし、耐震補強が必要な校舎・体育館が残り3棟となったことから、早期100%耐震化を図るためには積極的な取り組みが必要となる。

- ・竹原小学校旧校舎（特別教室棟）解体工事
- ・竹原小学校校舎改築工事

④外部評価及び意見 【 評価指標 : あまり出来ていない 】

昨年同様、早急に耐震化率100%の達成を図られたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

計画に基づき着実に耐震化を進めていただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

学校施設は教育環境としての機能とともに、地域コミュニティの拠点や災害時の避難場所としての役割を担っていることから、早急に耐震化を図る必要がある。

橘小は校舎構造と統廃合の問題、羽鳥小は児童数増による施設の増改築を検討するなどの問題を見据えて、耐震化整備を実施するか否かの判断が迫られている。

整備の前倒しを検討し、平成27年度中に耐震化100%を達成できるよう課題をクリアしていく必要がある。

(2) 生涯学習の充実

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
生涯学習活動の推進	家庭教育学級事業	404	生涯学習課

①事業の目的

家庭は、人間形成の場として基本的かつ重要な教育機能を持っているため、親等が子育てについての悩みや課題等を話し合い、親の在り方について学習し、現代にふさわしい家庭教育の確立を図る。

②事業の概要

幼稚園・保育園・小学校単位で開かれる家庭教育学級において、6月～翌年2月までの期間内で学習会を開催する。(講演会・講話・懇談会・親子レクリエーション・救急法実技・体験学習等の実施)

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

各学級において、家庭教育に関する多様な学習内容・学習方法を取り入れ、親子・学級生(保護者)同士のコミュニケーションを図るとともに、子育てについての情報交換や講演会や講話などで知識を得ることが出来た。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

参加される方の状況に応じて、様々な工夫を凝らした講座の運営をお願いしたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

親が出席しやすい配慮が必要。根気よく事業を継続して欲しい。生涯学習を通しての教育が必要。対象を広げてもいいのではないかな。

⑥課題・問題点及び改善策等

学級生(保護者)は有職者が多いため、学習会へより多くの学級生に参加してもらうためには学習内容の工夫や開催日などの検討が必要。

園や学校の行事等に合わせた開催や、親子で出来る内容の中に情報交換の出来る懇談会等を取り入れるなど工夫する。県発行の「親の学びナビ」の配布により、家庭教育学級の進め方の参考資料としてもらう。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
生涯学習活動の推進	やすらぎの里運営事業	2, 355	生涯学習課

①事業の目的

市民の芸術文化の振興及び教養の高揚を図り、地域コミュニケーションづくりの普及向上に寄与する。

②事業の概要

市内外団体及び官公庁・PTA・老人会、幼児・児童・生徒等に定期的に会議や学習の場として利用してもらい、生涯にわたって学び続けようとする市民の活動を奨励・援助する。周辺地区住民への浸透を図るため、地域内交流の活性化を図る。

市内外の自主団体を中心にミニコンサート、芸術展など来場者が一体となり活気あふれるイベントを行い、「やすらぎの里小川」の更なる活性化を図る。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

広報等での周知、夏季の時間延長帯を利用したイベント等も企画したが、利用時間の浸透までには至らず、利用率の改善には繋がらなかった。施設内の整備や利用者の拡大などでは少しずつ利用者数が伸びてきている。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : あまり出来ていない 】

努力は認めるものの、それが評価に繋がらない。運営形態について利用者を含め市全体として議論する時期に来ている。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

PRの仕方での施設の活用範囲は広がってくると思う。環境整備等の工夫や改善をしながら、事業を継続していただきたい。方向性をはっきりさせた方がいいのではないか。

⑥課題・問題点及び改善策等

20周年記念事業をきっかけに、更に広い年代に利用が広がるよう働きかける。また、夏季の時間延長について周知徹底し、利用率アップにつなげる。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
生涯学習活動の推進	子ども体験講座事業	288	生涯学習課

①事業の目的

市の生涯学習の拠点である「コスモス」と、周辺環境を活用して様々な事業を展開し、特に子どもの体験学習に力点を置き、参加する子どもとその保護者、協力してくれる市民と、行政のパートナーシップにより、生き生きとした生活と未来につながるまちづくりの推進を図る。

②事業の概要

演劇体験・おりがみ教室・親子マジック講座・勾玉作り講座・和太鼓講座・星を観る会・わんぱく移動教室・一日図書館員・親子リズムダンス講座

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

・子どもたちが学び、体験し、感動を共有できる講座の開催は、参加する子どもたちの経験や想像力を養う最高の場であるとともに、保護者と一緒に参加することで家庭教育の一端を担う有意義な事業である。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

多種多様な講座で子どもたちにとって魅力ある講座になっている。昨年度と同様に、コスモスまで集まらない子どもへの配慮を検討いただきたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

引き続き開催時期等に配慮して参加人員の獲得に努力していただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

講座の開催内容、場所、方法等について工夫し、新規メニューの開設や講座回数増加を図り、多くの子どもたちが参加・体験できるようにする。参加者からの意見やアンケートなどにより、住民ニーズの把握に努める。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
生涯学習活動の充実	高齢者大学事業	355	生涯学習課

①事業の目的

年齢にふさわしい社会的意識を高め、生涯にわたって健康で生きがいを持って生活できるように開講する。

②事業の概要

クラブ活動（園芸・料理・洋裁・書道・グランドゴルフ・合唱・健康体操・パソコン）
講習会・講話
移動学習会

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

様々な学習会・クラブ活動・移動学習・講演会・講話などを開催し、高齢者個々の社会的知識を高め、健康で生きがいの持てる学習活動の実施ができた。昨年度より参加者が増加し、より活発な事業展開を実施することができた。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

ぜひ昨年度の意見（社会福祉協議会や民生委員・児童委員協議会と協議し、事業の拡大を）を参考に新たな分野に一步を踏み出して欲しい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

他事業及び他団体との関連性を考慮しながら、参加しやすく日常生活において活かせる内容の事業展開をしていただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

参加者は昨年度より増加してきているが、実施回数の少ない地区については、学習内容の検討が必要。社会教育指導員に趣味を活かせる講座や健康に関する学習会・移動学習会等、多岐に亘る内容の学習会を提案・指導してもらい、参加しやすい学習会を実施する。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
生涯学習環境の充実	七つの祝い記念イベント事業	411	生涯学習課

①事業の目的

七つの祝い式典と併せ、記念イベントとして芸術鑑賞を行い、未来を担う子どもたちの健やかな成長と豊かな心の醸成を図る。

②事業の概要

市内の次年度小学校入学予定児童及び保護者等を招いての式典開催後、演劇鑑賞及びバラエティショーを提供（委託）する。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

- ・多くの出席者のもと、安価で質の高い演劇を提供することができた。
- ・社会情勢の変化やニーズを的確に捉え、子どもたちの健やかな成長に今最も必要とされる思いやりや我慢する心を養える内容の演劇を提供することで、家庭教育の見地からも成果が期待できる。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

すばらしい事業であるので、今後も続けていただきたい。児童数が減少していることを考えると記録に残していくことも検討してはどうか。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

すばらしい事業であるので、引き続き継続していただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

例年、同様の事業内容（演劇鑑賞等）となっている。鑑賞する児童は毎年違ってはいるが、ニーズを把握し、更に質の高い開催内容を検討していく。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
生涯学習環境の充実	各区公民館整備費補助事業	14,843	生涯学習課

①事業の目的

各地区公民館整備に要する経費について、補助金を交付する。

②事業の概要

地区公民館の建設・修繕・敷地取得・敷地借地料に対し、「小美玉市各区公民館整備費補助金交付規則」に基づき補助金の交付を行う。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

- ・ 区長会総会や新任区長説明会などにおいて制度の周知が図れた。
- ・ 事業内容について、各地区へ浸透しつつあり実施地区数も年々増加傾向にある。また、修繕要望にも効率的に機能し、特に不測の際の対応に有効な制度である。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

昨年同様、地域の避難所としての役割を防災担当部局と十分協議していただきたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

費用対効果の観点からも各区公民館の利用促進を図っていただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

今後の事業地区の増加に伴い、財源の確保が最重要課題である。一部、基地周辺地区については再編交付金「各集会施設整備基金」を創設し対応している。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
公民館活動の充実	公民館事業(公民館講座)	3,252	生涯学習課

①事業の目的

公民館を生涯学習の拠点として定着させるとともに、誰もが気軽に楽しく学べる各種講座を実施し、ひとりひとりが充実した生活を送ることが出来るよう学習の機会を提供する。

②事業の概要

定期講座(小川公民館9講座、美野里公民館(地区館含)17講座、玉里公民館10講座)。季節に応じた講座や暮らしの講座、手作り講座、わんぱく教室、自然観察教室や文学散歩などを実施。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

生涯学習の場として、住民の意識や要望に伴う講座や夏休み体験講座、文学散歩や季節の講座を実施した。各公民館のイベントや事業により、自主団体の発表の場が拡大された。市民が気軽に学習できる機会と場所を提供できた。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

市民のニーズを把握し、公民館事業が「いつでも・どこでも・誰でも」受講できるように根本的な検討をお願いしたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

市民のニーズ調査をして、事業内容を見直しながら事業展開をしていただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

常に学ぶ意欲を持ち続けようとする環境づくりや、受講生の高齢化・年齢層の固定化にならないような講座づくりが必要。講座内容の見直しを行い、内容の充実と新しい年齢層の拡大を図る。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
図書館活動の充実	小美玉市図書館運営事業	31,694	生涯学習課

①事業の目的

住民のための資料や情報の提供だけに留まらず、多種多様なサービスを提供し、多くの市民が利用しやすい魅力ある図書館づくりをする。

②事業の概要

- 選書業務 ○レファレンス業務 ○小学校・幼稚園・保育園等への団体貸出、学習支援
- 中学生・高校生の職場体験受け入れ業務 ○お話し会の実施
- 移動図書館車の運行 ○企画展・催事 等の実施

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

- ・ブックスタート事業では、366名の乳児に絵本を配布し、保護者に図書館の紹介や「読み聞かせ」活動などの説明を行った。
- ・団体貸出では、幼稚園・保育園・小学校・放課後子どもクラブなどのほか、高齢者施設の登録が増え、利用が増えている。
- ・移動図書館車で利用が少しずつ増えている。
- ・図書館まつりを開催し、図書館の認知度を高めた。
- ・図書館運営の中で資料の選定・購入業務は図書館の根幹業務であり実施しない場合は著しく利用の低下を招く。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

相互貸借を実施している市町村で勉強会を開催するなどして、情報化へ向けた対応を検討されたい。広く市民のニーズを把握し、図書を求めている所・人へのサービスを検討していただきたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

入りやすい雰囲気づくりを心がけ、引き続き利用者の拡大を図っていただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

通常の図書館利用者の拡大。図書館まつり、お話し会などのイベントを通して図書館に足を運んでもらい利用者の増加につなげる。

(3) 芸術・文化の振興

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
史料館活動の充実	史料館運営事業	1, 133	生涯学習課

①事業の目的

郷土の自然・歴史・習俗などを知ることにより郷土愛を育み、郷土に対する誇りを持つようになる。未来ある子どもたちに、豊かな人格形成を促すために活動を行なう。

②事業の概要

参考展示、各種講座、団体見学等への対応を直営で実施する。市内の文化財に関する調査研究を日常的に行い、各種講座、展示等の企画に反映させる。成果の一部を小美玉市史料館報により公開する。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

参考展では、取手山館跡発掘調査出土品を初出展。「常陸総社宮所蔵三十六歌仙絵（茨城県指定文化財）」、「和光院過去帳（水戸市指定文化財）」の展示。関連事業を含めて多くの市民の入館および参加者が、埋もれた歴史を市民に伝えることが出来た。また、歴史探訪講座も概ね好評であった。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

前年度同様、発掘調査と史料館のバランスを考え事業の充実を図っていただきたい。戦後70年にあたる企画展については、権利処理等に留意しぜひ成功させていただきたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

子どもたちへの体験も交えて次世代へ継承していただきたい。各史料館のバランスを考慮しながら、企画展を定期的で開催していただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

平成26年度は展示事業が1本であったが、今後は年間を通じて展示会を開催していく必要がある。

文化財保護事業の事務効率化および調査委託を導入して史料館事業に専念できる環境・体制を整備する。

(4) スポーツ・レクリエーションの振興

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
生涯スポーツの普及促進	スポーツ教室開催事業	3,960	スポーツ振興課

①事業の目的

多種多様な地域スポーツの場を提供することによって、すべての市民がスポーツやレクリエーションに親しみ、いつでも、どこでも、いつまでも健康で生き生きと暮らせる生涯スポーツ社会の実現を目指す。

②事業の概要

スポーツ教室（野球、水泳、ズンバ、バレエ、ヨガ、プレススポーツ等）の開催

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

・教室開催については、市民ニーズを踏まえて実施方法やプログラムの内容等の改善が必要と思われるが、参加者には好評な教室も多く、市民がスポーツやレクリエーションに親しみを持つきっかけとしての機能を果たしている。

・全18（市主催、体育協会主催、NPO委託）のスポーツ教室を開催して、日頃スポーツに親しむ機会の少ない市民に対して幅広くスポーツに触れる機会を提供した。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

朝ヨガやズンバなど新たな教室の取り組みは評価できる。

事業の目的である「いつでも・どこでも・いつまでも健康でいきいきと暮らせる」を考えれば、更に社会的貢献性のある事業の展開を希望する。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

市民の要望をもっと取り入れ事業を拡大していただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

これまでのスポーツ教室の開催時期・開催内容について再検討を行う必要がある。今後は、各教室の企画段階で、対象の年齢層などを明確化した上で、新規スポーツ教室の模索・検討をする必要がある。

市民各層のニーズに対応したスポーツ教室の開設に努める。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
生涯スポーツの普及促進	市各種大会開催事業	3,695	スポーツ振興課

①事業の目的

多種多様な地域スポーツの場を提供することによって、すべての市民がスポーツやレクリエーションに親しみ、いつでも、どこでも、いつまでも健康で生き生きと暮らせる生涯スポーツ社会の実現を目指す。

②事業の概要

新春歩け歩け大会、市民駅伝競走大会等の開催
 教育長杯中学生スポーツ大会等の開催（テニス・バレーボール・野球・バスケットボール・柔道）

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

- ・市の基本目標である「生涯スポーツの普及・促進」の観点から、多様な世代に触れ合う機会、きっかけづくりを行う必要がある。市内体育施設を有効に活用したスポーツ大会などを企画立案しスポーツの普及・振興を図る必要がある。
- ・新春歩け歩け大会、市民駅伝競走大会などの事業を通して、子どもから大人まで多くの市民が参加することによりスポーツに親しむ場を提供し、日頃スポーツに親しむ機会の少ない市民に対し幅広く、生涯スポーツの振興を図った。また、教育長杯においてほぼ自主運営することができた。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

新たに取組みまれるスポーツフェスティバルについては、市民の方々と十分案を練っていただきたい。事業の目的の記述については再考を求める。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

新規事業のスポーツフェスティバルは体験型の内容も多く取り入れられているので、幅広い年齢層が参加できるスポーツに親しむ大会となることが望まれる。

⑥課題・問題点及び改善策等

現在行っているスポーツ大会についても、実施内容について検証は必要。今後、新たな種目における大会等についても模索し、スポーツ人口の増を目指す。関連団体やスポーツ推進委員等と協議し、各大会内容の再検討や新たな種目の大会実施を目指す。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
指導者・スポーツ団体の育成	スポーツ推進委員運営事業	1, 195	スポーツ振興課

①事業の目的

地域と市を結びつける役割を担い、また地域内でのスポーツに関する場面において指導的な役割で地域スポーツの裾野を広めるコーディネーターとして活動する。

生涯スポーツの推進・定着

②事業の概要

市の事業の運営協力・アドバイス、地域スポーツの指導及び振興。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

- ・市民体育祭に代わる新たなスポーツイベントについて、スポーツ部会を中心に積極的に検討した。
- ・市のスポーツ振興を図る上で、非常に重要な役割を担っている。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

組織のあり方を検討すべき。若年層を含め様々な種目から委員を委嘱するなどして裾野を広げ、うまく運営していただきたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

新しい発想が組み込まれるような委員の年齢構成について、再度検討いただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

スポーツ推進委員の委嘱年数が多年となる委員が大部分となり、組織構成の見直しが必要と思われる。組織のあり方について検討する機会等を設ける必要がある。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
指導者・スポーツ団体の育成	市スポーツ少年団事業	872	スポーツ振興課

①事業の目的

子どもたちにスポーツ活動を通して、礼儀や思いやりの心を育て青少年の健全育成を図る。

②事業の概要

スポーツ少年団主催による指導者研修会、陸上交流大会等の開催。指導者養成講習会への参加。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

- ・各スポーツ少年団指導者を対象とした研修会等を行い、指導者の育成・資質向上に努めた。また、スポーツ団体間の交流を行うことにより、子ども達の健全育成に寄与した。
- ・スポーツ少年団は青少年の健全育成・生涯スポーツ社会実現等の観点からも重要な役割を担っている。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

昨年同様に、人権に配慮した少年団の運営及びリスク管理を充実して、指導員の質を高めていただきたい。引き続き、指導者研修を充実させていただきたい。また、スポーツ少年団のバックアップに努めていただきたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

指導員の質の向上を高め、引き続き事業目的達成に向けて継続していただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

スポーツ少年団の登録団員数は、687人(H25)→569人(H26)となっている。少子化の影響もあり団員確保が課題である。

スポーツにふれあうきっかけづくりに努めるとともに、各スポーツ少年団の指導者の更なる意識の改善、資質の向上を図る。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
指導者・スポーツ団体の育成	総合型地域スポーツクラブ活動支援事業	13,079	スポーツ振興課

①事業の目的

スポーツに触れ合うきっかけづくりなど、市民が気軽にスポーツを楽しむことのできる機会の充実を図る。

②事業の概要

- ・スポーツ振興事業（スポーツ教室の開催）
- ・市主催事業への協力及び講師派遣

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

7教室（18コース）の開催。会員数242%増。

市民にスポーツクラブが認知されてきており、会員数が増加してきている。今後は、会員（参加者）の拡大を図るとともに魅力あるクラブづくりのための指導をしていく。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

一般市民にも理解できるような周知・広報をお願いしたい。

期待値の高い事業であり、今後更なる会員の拡大や魅力あるスポーツ教室の開催を希望する。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

引き続き、行政とスポーツクラブが連携し将来的にはスポーツクラブが主体となって活動出来ることを期待する。

⑥課題・問題点及び改善策等

幅広い年代の方々が参加できる教室、イベントの取り組みや会員の拡大を図る。

各種媒体を活用した市民等への周知と市民ニーズを反映した教室やイベントの企画運営を行うことが重要である。

(5) 青少年の健全育成

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
家庭・地域の環境づくり	新入学児童用ランドセル購入事業	5,924	生涯学習課

①事業の目的

市内小学校入学予定児童の新入学を祝うとともに、健やかな成長を願い記念品を贈呈し、物を大切にすることを育むとともに、子育て支援及び家庭教育の充実に資する。

②事業の概要

七つの祝い式典時に、記念品としてランドセルを贈呈する。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

市全体の小学校において同じランドセルを使用することにより、市の一体化の一端を担い、更には差別やいじめの解消に繋がるとともに、子どもたちが物を大切にすることを育み、子育て支援並びに家庭教育の推進を図ることができた。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

意義のある公共性の高い事業であり、今後も長く続けていただきたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

今後も長く続けていいただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

少数ではあるが、ランドセル以外の記念品を要望する意見がある。

社会情勢と市民ニーズを敏感に察知し、他事業への転換や記念品を再検討するなどして、より効果的な事業の実施を検討していく。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
社会参加の促進	講演会開催事業	500	生涯学習課

①事業の目的

市民へ生涯学習の機会を提供する。

②事業の概要

生涯学習に沿ったテーマでの著名人による講演会を年1回開催する。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

- ・平成26年度は、講師に森永卓郎氏を迎え「男と女のあり方が変わる 経済」をテーマに文化講演会を開催し、327名の来場者があった。
- ・生涯学習の充実を図る上で効果的な事業であり、テーマや講師の選択により更なる効果が期待できるものと思われる。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 出来ている 】

若い層の来場者を増やすことを考えるのであれば、抜本的な工夫が必要と思われる。他市町村と情報交換しながら、さらに講師・テーマなど工夫をしていただきたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

講師の選び方などを工夫して、来場者の増加を図っていただきたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

20代の来場者が少ないため、幅広い年代に来場してもらえよう、講演会のテーマや著名人による講演を検討し、広報紙・ホームページ・チラシ等で市民に周知し来場者の増加を図る。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
社会参加の促進	成人式典事業	1, 282	生涯学習課

①事業の目的

新成人者への祝福と、成人者としての心構えの意識づけをし、社会参加を促進する。

②事業の概要

成人式典の開催

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 十分出来ている 】

- ・成人者による実行委員会を立ち上げ、成人者自ら企画運営し式典では卒業アルバムスライドショーなどを実施した。自分たちで企画運営したことで、成人者としての心構えなども意識づけることができた。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

昨年同様、成人者の実行委員による企画運営を継続されたい。

成人式の記録を公文書として残していただきたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

今後も自主的な企画運営を継続されたい。

⑥課題・問題点及び改善策等

小美玉市内4中学校から、各3名の代表者の方に実行委員として式典の企画運営をお願いしているが、時間や日程の調整がなかなかつかないこともあり、実行委員全員揃っての話し合いを持つことが出来ない。早い時期に成人者の代表を人選し実行委員会を立ち上げ、実行委員会が自主的に企画運営に参加することで積極的な意見交換や話し合いが出来るよう会議の開催日時・回数などを検討する。

個別施策	事業名	決算額(千円)	担当課
放課後子ども教室の推進	放課後子どもプラン事業	90,273	学校教育課

①事業の目的

共働き等の保護者が安心して就労できるよう、放課後や週末等に安全・安心な子どもの居場所を確保する。子どもの活動機会や異年齢交流で、子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりをする。

②事業の概要

小学校の余裕教室や専用施設等を活用しながら、児童数に応じた指導員を配置し、安心安全な居場所づくりに努めるとともに、勉強・スポーツ・文化芸術活動などを実施し、地域の大人や異年齢の子どもたちの交流に取り組む。

放課後児童クラブ事業と放課後子ども教室事業を「放課後子どもプラン」として実施する。コーディネーターを配置し、団体との連絡調整・地域の協力者の確保・各プランの調整等、2つの事業の調整を図っている。

③事業成果・自己評価 【 評価指標 : 出来ている 】

夏期休業中に音楽鑑賞会（太鼓・バイオリン）を実施。市防災訓練時に避難訓練のみ参加し、非常時の行動の再確認をすることができた。各プランに防災無線を取り付けたため、放送が聞き取りやすくなった。

④外部評価及び意見 【 評価指標 : 十分出来ている 】

様々なことを想定してマニュアル化されているので、今後も指導員の質の向上及びリスク管理の充実を図っていただきたい。

⑤総合評価及び意見 【 評価指標 : 継続 】

内容が充実すれば利用者が増加する可能性が大いにある。内容が充実することが小美玉市の魅力に繋がっていくことを望む。

⑥課題・問題点及び改善策等

地域の人との交流の拡大。

問題のある子どもについては、学校とは違う面を見せることが多い。他の子ども達への影響を考慮し、学校と連携しながら保護者の協力を得て対処していきたい。

IV 教育委員会点検・評価結果一覧

基本施策	個別施策	事務事業名	自己評価	外部評価	総合評価	担当課
(1) 学校教育の充実	① 幼児教育の推進	幼稚園預かり保育事業	十分出来ている	出来ている	継続	学校教育課
	② 確かな学力を身に付けさせるための教育の推進	学力向上支援事業	十分出来ている	十分出来ている	拡大	指導室
	③ 豊かな心を育む教育の推進	自然教室事業	十分出来ている	十分出来ている	継続	指導室
		生活介助員事業	出来ている	十分出来ている	継続	指導室
		スクールソーシャルワーカー事業	十分出来ている	出来ている	継続	指導室
	④ 健やかな体を育む教育の推進	給食センター運営事業	出来ている	出来ている	継続	学校給食課
	⑤ 社会の変化に適切に対応できる教育の推進	語学指導事業	十分出来ている	十分出来ている	継続	指導室
		キャリア教育推進事業	十分出来ている	十分出来ている	継続	指導室
	⑥ 開かれた学校づくりの推進	学校ボランティア活用事業	出来ている	出来ている	継続	指導室
⑦ 教育施設整備の推進	学校耐震対策事業	出来ている	あまり出来ていない	継続	学校教育課	
(2) 生涯学習の充実	① 生涯学習活動の推進	家庭教育学級事業	出来ている	出来ている	継続	生涯学習課
		やすらぎの里運営事業	出来ている	あまり出来ていない	継続	生涯学習課
		子ども体験講座事業	出来ている	出来ている	継続	生涯学習課
	② 生涯学習環境の充実	高齢者大学事業	出来ている	出来ている	継続	生涯学習課
		七つの祝い記念イベント事業	十分出来ている	十分出来ている	継続	生涯学習課
		各区公民館整備費補助事業	出来ている	出来ている	継続	生涯学習課
③ 人材バンクの活用と指導者の養成						

	④公民館活動の充実	公民館事業（公民館講座）	出来ている	出来ている	継続	生涯学習課
	⑤図書館の充実	小美玉市図書館運営事業	出来ている	出来ている	継続	生涯学習課
(3)芸術・文化の振興	①芸術文化に触れる機会の充実					
	②芸術文化団体への支援と市民協働の推進					
	③施設の活性化					
	④文化財の保護と活用					
	⑤史料館活動の充実	史料館運営事業	出来ている	出来ている	継続	生涯学習課
(4)スポーツ・レクリエーションの振興	①スポーツ活動の場と機会の充実	スポーツ教室開催事業	出来ている	出来ている	継続	スポーツ振興課
		市各種大会開催事業	出来ている	出来ている	継続	スポーツ振興課
	②指導者・スポーツ団体の育成	スポーツ推進委員運営事業	出来ている	出来ている	継続	スポーツ振興課
		市スポーツ少年団事業	出来ている	出来ている	継続	スポーツ振興課
		総合型地域スポーツクラブ活動支援事業	十分出来ている	出来ている	継続	スポーツ振興課
	③スポーツ施設の整備・充実					
(5)青少年の健全育成	①青少年健全育成地域体制の強化					
	②家庭・地域の環境づくり	新入学児童用ランドセル購入事業	十分出来ている	十分出来ている	継続	生涯学習課
	③相談体制の整備充実					
	④社会参加の促進	講演会開催事業	出来ている	出来ている	継続	生涯学習課
		成人式典事業	十分出来ている	十分出来ている	継続	生涯学習課
⑤放課後子ども教室の推進	放課後子どもプラン事業	出来ている	十分出来ている	継続	学校教育課	

